

■VKビューワーを起動する



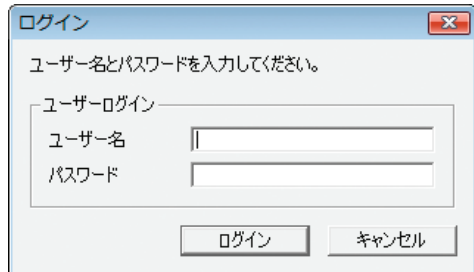
- 1 デスクトップアイコン[VKビューワー v2.0]をダブルクリックします。
録画サーバーの接続メニューが表示されます。

※VK-Liteではアイコンが異なります。



- 2 「マスター録画サーバー」を選択して、[接続]をクリックします。

[localhost]、[IPアドレスで指定する]を選択すると、「ログイン」ダイアログボックスが表示されます。



- 3 「ユーザー名」と「パスワード」を入力して[ログイン]をクリックします。
ビューワーが起動します。

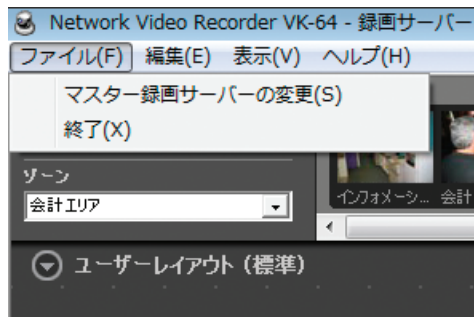
ID/パスワード控え欄

ID	
パスワード	



- 大文字、小文字に注意して入力してください。
- ID/パスワードについては、管理者に確認してください。
- 本書にID/パスワードをメモしてご利用される場合は、第三者にID/パスワードがもれないように厳重に管理してください。

■VKビューワーを終了する

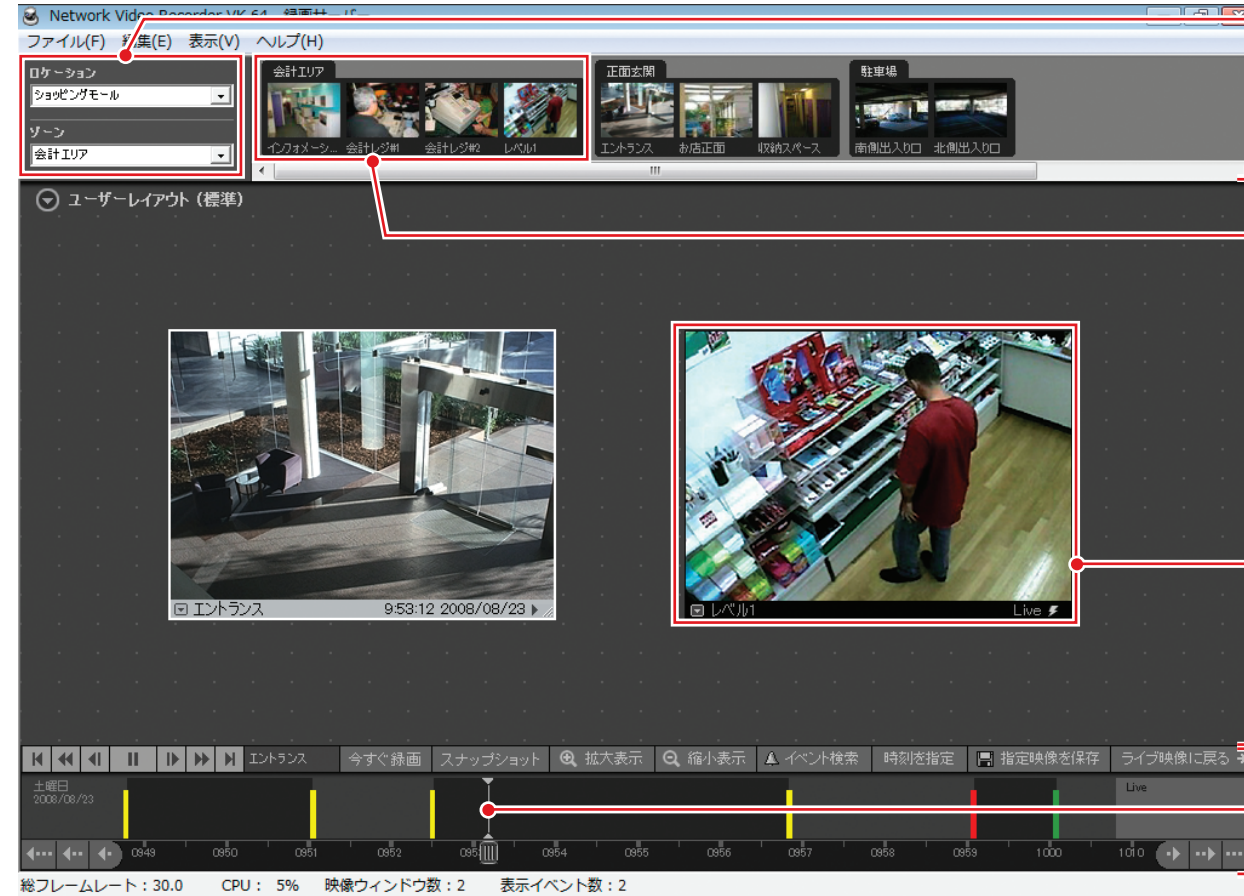


- 4 メニューバーから[ファイル] → [終了]を選択します。
ビューワーが終了します。



- パソコンでスクリーンセーバーを設定していると、スクリーンセーバーが起動して画面に何も表示されないことがあります。スクリーンセーバーから画面を復帰させるには、マウスを動かしてください。

■VKビューワー画面



ロケーション/ゾーン

ロケーション	ゾーンをグループ化したものです。
ゾーン	カメラの配置場所です。

カメラ選択欄

ゾーンごとに配置されたカメラ一覧が、サムネイル画像として表示されます。サムネイル画像の数は、ゾーンに含まれるカメラの台数を示しています。

映像表示エリア

映像ウィンドウを配置する領域です。

映像ウィンドウ

カメラのライブ映像や録画映像を表示するウィンドウです。

タイムライン

録画情報や、発生したイベントが表示されます。

再生ヘッド

再生している時間を示しています。

映像ウィンドウについて



映像表示

ライブ映像または録画映像が表示されます。

ライブ映像	現在の撮影映像が表示されます。
録画映像	録画サーバーに録画した映像が表示されます。

タイトルバー

カメラ名と、映像の状況が表示されます。
タイトルバーは、映像表示の内容によって以下のように変化します。

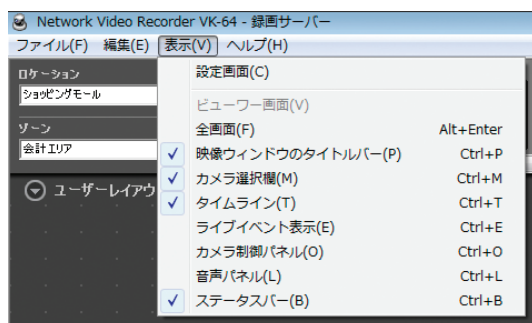
	タイトルバーの色	映像の状況
ライブ映像表示中	黒	Live
録画映像表示中	グレイ	録画時刻



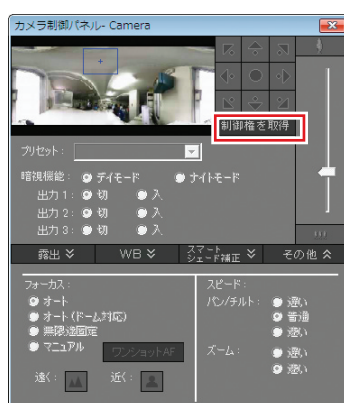
- 映像ウィンドウの表示位置、サイズ、レイアウトの変更などの操作は、システム管理者マニュアルの「第5章 ビューワーリファレンス」を参照してください。
- カメラ選択欄、タイムライン、映像ウィンドウのタイトルバーは、メニューバーの「表示」によって非表示にすることもできます。

■カメラを制御する

1 制御したいカメラの映像ウィンドウをクリックします。



2 メニューバーから[表示] → [カメラ制御パネル]を選択します。
「カメラ制御パネル」が表示されます。



3 操作メニューから[制御権を取得]をクリックします。
カメラの制御権を取得できた場合は、「カメラ制御パネル」の各ボタンがアクティブになります。



●「カメラ制御権を取得できません。」というメッセージが表示された場合は、管理者権限を持ったビューワが制御していることがあります。管理者にお問い合わせください。

パン/チルト/ズームの操作



パン（左右）/チルト（上下）
矢印の方向にカメラを操作します。クリックしてすぐ放すか、クリックしたままにすることで、パン、チルトを操作します。

ズーム
ズームスライドバーをドラッグすることでズームを操作します。

プリセット
あらかじめカメラにプリセット登録されているアングルを、リストから選択して操作します。

パン/チルト/ズームの速度
パン、チルト、ズームの操作速度を調整します。



- 詳細はシステム管理者マニュアルの「第5章 ビューワーリファレンス」を参照してください。
- カメラの制御権を開放せずに30秒間放置すると、「あと10秒で制御権が失われます。」というメッセージが表示されます。その後、操作を行わずに10秒経過すると、カメラの制御権が失われます。
- 録画中のカメラ操作については、あらかじめ管理者と運用方法をご確認ください。

■録画映像を再生する

タイムラインから再生する場合

1 再生したいカメラの映像ウィンドウをクリックします。

2 タイムバーを左または右にドラッグして、表示時刻を移動させます。



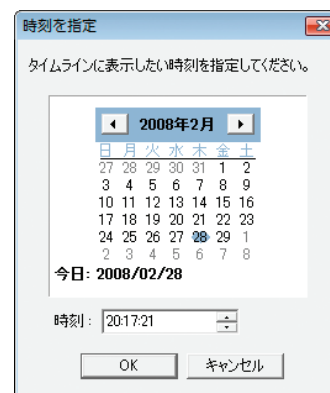
3 再生したい時間をクリックします。
選択した映像ウィンドウで録画映像が再生されます。



時刻を指定して再生する場合

1 再生したいカメラの映像ウィンドウをクリックします。

2 [時刻を指定]をクリックします。
「時刻を指定」ダイアログボックスが表示されます。



3 日時/時刻を選択し、[OK]をクリックします。
選択した映像ウィンドウで録画映像が再生されます。

再生映像の調整/保存

再生操作をコントロールする



前のイベントへジャンプ コマ戻し コマ送り 後のイベントへジャンプ
再生、一時停止、巻戻し、早送り、コマ送り、前後のイベントへのジャンプを操作できます。巻戻し、早送りは、1倍→2倍→5倍→10倍の順で速度が変わります。

タイムラインを拡大表示/縮小表示する



タイムラインの詳細レベルを変更します。

拡大表示	タイムラインを、より詳細に表示できるようにします。
縮小表示	タイムラインの全体を表示できるようにします。



- MPEG-4の録画再生では、巻戻し、コマ戻しはご利用になれません。 ※VK-Liteでは、MPEG-4の録画はできません。
- QuickTimeはVersion 6.5.1以上を推奨します。
- Windows Vistaをご使用の場合は、映像の保存先としてシステムドライブの「Windows」フォルダや「Program Files」フォルダを指定しないでください。映像を保存することができません。

ライブ映像に戻る



映像表示を、録画映像からライブ映像へ切り替えます。

指定映像を保存する（外部媒体への保存）



録画映像は、movフォーマットで任意の場所に保存することができます。
保存した録画映像は、QuickTime Player、あるいはその他のmovフォーマットに対応したプレイヤーで見ることができます。

保存形式	QuickTime形式（拡張子：mov）
録画時間	最長1時間